

秋田市教育委員会
会 議 録

平成 2 5 年 4 月定例会

秋田市教育委員会平成25年4月定例会会議録

- 1 日 時 平成25年4月5日(金)
午後3時30分～午後4時40分
- 2 場 所 教育委員会室
- 3 出席委員 委員長
教育委員
教育委員
教育委員
教育委員(教育長)
- 4 出席職員 教育次長
教育次長
総務課長
総務課参事
学事課長
学校教育課長
教育研究所長
スポーツ振興課長
生涯学習室長
総務課長補佐
文化振興室長補佐
総務課副参事
総務課主席主査
教職員室主席主査
総務課主査
総務課主査
総務課主事

5 議 題

【付議案件】

議案第15号 平成25年度秋田市の教育について

【教育長等の報告】

- (1) 秋田公立美術大学附属高等学院の予算について
- (2) 河辺農林漁業資料館について

6 議 事 午後3時30分開会

【開 会】

委員長

はじめに、委員長就任にあたり一言あいさつ申し上げます。

「秋田市教育ビジョン」が、本市の教育の目指すべき方向を改めて明らかにしてスタートを切る平成25年は、ビジョンを平成29年まで推し進めていく切り替えの年であり、身を引き締めていきたいと思っています。

子どもたちの人づくりについて、自立と共生の力をはぐくむということは、普段私の考えていることと一致している方向です。また、広く人づくりを考えた時、ライフステージの最後まで生涯教育については、自分自身が高齢者の域に達してきているので、身近なところからも考えていきたいと思っています。あわせて、スポーツ・文化の振興、ますますの発展のため、ここにいる皆さんと力を合わせ、計画を進めていきたいという気持ちです。

最後になりますが、2月に個人的な事情で怪我をしてしまい、年度末の大事な締めくくりの時期に勤めを果たせず、皆様にご迷惑とご心配をかけたことを重く受け止めています。その分もあわせて、お返しできるように努めたいと思っています。どうぞよろしく申し上げます。

【委員長職務代行者の指定】

委員長 次に、委員長職務代行者についてであるが、秋田市教育委員会会議規則第3条により、委員長の推薦に基づき、教育委員会が指定するものとしている。委員長職務代行者については、石田委員にお願いしたいが、いかがであるか。
(委員から異議なしの声が挙がる)

委員長 それでは、委員長職務代行者は、石田委員とする。

委員長職務代行者の指定については、以上のとおり終了した。

【職員紹介】

教育次長から、4月1日付けの人事異動後の幹部職員の紹介が行われた。

【平成25年3月定例会会議録の承認】

平成25年3月定例会会議録について、異議がないため承認された。

【会議録署名委員の指名】

委員長が今回会議録の署名委員として委員2名を指名した。

【付議案件】

議案第15号 平成25年度秋田市の教育について

委員長 議案第15号について事務局から説明願う。

総務課長 教育委員会では、平成20年度から「秋田市教育ビジョン」を、本市教育行政の基本方針としており、これに基づく当該年度の事務・事業等の取組とあわせて、毎年度「秋田市の教育」として議決をいただいている。

資料は、1ページからの、秋田市教育行政の指針である「秋田市教育ビジョン」と、31ページから平成25年度の部門ごとの主要な事業をまとめた「平成25年度の主な取組」の2部構成となっている。秋田市教育ビジョンにつ

いては、委員長からもお話のあったとおり、昨年度の見直しにおいて、委員から策定の主旨や基本的考え方、重点施策等について意見をいただき、新たに策定したものである。本定例会では説明は省略するが、25年度の取組はビジョンの基本方針に基づき各種事業を実施するものである。今年度の事業等について、31ページ以降の「平成25年度の主な取組」と題した資料により説明する。

学校教育課長
生涯学習室長
スポーツ振興課長
文化振興室長補佐
総務課長
学事課長
委員

(資料に基づき説明)

「秋田市の教育について」そのものに異論はない。

資料31ページ7(3)の、複数の学校が協力して合同体験を行う「学校群合同体験活動」は、大規模校も含めた取組であるのか。

8「中学校部活動外部指導者派遣事業」は、文化部についての事例はあるのか。

学校施設の耐震化について、平成24年度末の耐震化率は96%となり、23年度末から3ポイント上昇した。平成25年度末までにはどのくらいの耐震化率になるのか。また、廃校舎は災害時に避難所になるのか。

学校教育課長 学校群合同体験活動は、学校規模にかかわらず小中学校一貫で進めており、中学校も含めた、または小学校同士の希望が多い。今年度は10グループ、37校である。小学校では、合同合唱や、様々な施設を活用した交流活動を行っている。

中学校部活動外部指導者派遣事業は、これまではほとんどが運動部を対象にしている。文化部では、現在のところバトン部に外部指導者2名を派遣している。

- 総務課参事 耐震化率については、平成25年度の事業を終了すると99%となる見込みで、残る校舎は秋田南中学校の2棟となる。また、廃校舎は避難場所になっている。
- 委員 43ページ12(2)「特別支援教育就学奨励費」について、対象となる児童生徒はどのくらいか。また、(1)「就学援助費」は所得の高くない人を対象にしていると思うが、特別支援教育就学奨励費については所得の制限はあるのか。
- 45ページの再生可能エネルギーについて、今後も県の基金を活用して継続できる見込みであるのか。
- 学事課長 特別支援教育就学奨励費の対象者は、平成25年度予算では小学生140人、中学生60人程度の見込みである。所得制限はあるが、就学援助よりも条件を緩和している。
- 総務課参事 再生可能エネルギーの事業については、一括して県から補助を受けて実施している。平成24年度から27年度までの事業であり、4年間で7校に設置する予定である。事業費は100%補助である。
- 委員 これは平成27年度までの事業であるのか。
- 総務課参事 そのとおりである。
- 委員 38ページからの文化振興部門9「文化財イラストマップ作成事業」、11「『美術館の街』活性化事業」、14「アトリオン活性化事業」は秋田市の観光につながる事業だと思うが、前年度よりも連携をとった動きとなるのか。
- 文化振興室長補佐 文化財イラストマップ作成事業は、観光物産課と連携し周知に努めている。「美術館の街」活性化事業は、中心市街地の活性化につながる事業であり、印刷物発行等県市連携して取り組んでいる。アトリオン活性化事業は、県内の若手音楽家発表の場やアトリオンのアートビル化、商店街と連動した展示など、観光につながる連携を進めている。
- 委員 学校教育部門に関連する事業として、高校の英語の授業を英語のみを使って行う動きが出ているようだが、市立高校等の対応はどうか。指導要領等は学校現場に来ているの

か。

学校教育課長 報道等ではそのような話が出ているが、この件に関しては県教委からの指導は出されていない。これまでどおり、「話せる」「聴ける」など、コミュニケーションを重視した授業を進めていきたいと考えている。

委員 英語のみの授業は、段階を踏まないと厳しい部分があるのではないかと思う。

委員長 31ページ10「小学校外国語活動外部指導者派遣事業」について、外部指導者13人は市内全ての小学校に派遣しているのか。

学校教育課長 外部指導者のほか、外国語指導助手を派遣し、各小学校の3分の1の授業が外部指導者・外国語指導助手と担任のチームティーチングによるものである。

委員長 33ページ15「特別支援教育推進事業」について、3つの支援すべてに当てはまるかどうかはわからないが、1年生から6年生まで在籍し、支援を必要とする児童は指決まっており、子どもにとっては、毎年サポーターが変わることによるメリット、デメリットがあると思う。同じ指導者との信頼関係ができたところで行うとうまくいくと考えるが、サポーターは1年で切り替わるのか。

学校教育課長 学級生活支援については、今年度は107名のサポーターが397名に対し行うので、1人に対し1人というわけではない。学校に何名かを配置し、信頼関係を構築したうえでサポートを行っている。年度を越えて継続しているサポーターも多い。子どもとの関係を考え、特に低学年においては保護者との関係にも配慮して行っている。

委員長 単年度での採用としているのか。

学校教育課長 1年ごとに、非常勤職員として採用している。日本語指導支援は特に生徒との関係が重要となるので、それを踏まえた配置にしている。

委員長 36ページ2「次世代アスリート育成事業」は前年度ま

でも行っていたが、種目は当初から少年野球に限定されていたのか。

スポーツ振興課長 次世代アスリート育成事業は平成23年度から開始したが、当初から少年野球を対象にした3年計画であり、25年度が最終年度となる。平成26年度以降については、特定の他の種目が全体を対象にするかを含めて検討したいと考えている。

委員 スポーツ振興部門に関連して、サッカーのブラウブリッツ秋田がJリーグ昇格を目指しているが、昇格した場合、座席数やオーロラビジョン等施設整備が必要になると思う。県や市の対応についてわかる範囲で教えてほしい。

スポーツ振興課長 Jリーグの施設整備の窓口は、市は企画調整課、県はスポーツ振興課である。平成26年度からブラウブリッツはJ3に所属することになると思われるが、集客数5千人以上のスタジアムと、ナイター設備が必要となる。J2に昇格した場合は集客数1万人以上でオーロラビジョンが必要となる。どのスタジアムを改築するかは未定だが、数十億円単位の試算となると思われる。市スポーツ振興課としてもチームの成績や県の動きを勘案しながら、企画調整課と協議を進めていきたい。

委員 予算化も含め、内々の検討は進められているのか。

スポーツ振興課長 予算化については今後検討に入る。

議案第15号については、全員賛成により議決された。

【教育長等の報告】

(1) 秋田公立美術大学附属高等学院の予算について

総務課長 (資料に基づき説明)

秋田公立美術大学附属高等学院の予算についての報告は、以上のとおり終

了した。

(2) 河辺農林漁業資料館について

文化振興室長補佐（資料に基づき説明）

河辺農林漁業資料館についての報告は、以上のとおり終了した。

【その他、今後の日程についての報告】

総務課長補佐 教育委員会定例会は、原則毎月第4木曜日としているが、教育長の選任に関する件について審議する必要があるため、5月定例会は、5月13日(月)午後3時30分からを予定している。また、4月17日(水)に臨時会を開催する。案件は、「秋田市教育委員会人事異動に関する件」を予定している。

委員長 4月臨時会は4月17日(水)午後3時30分から、5月定例会は5月13日(月)午後3時30分からとする。

午後4時40分閉会

以 上